





## ごあいさつ

聖ウルスラ学院英智の推進する人間教育の取り組み について、日頃から温かいご理解とご支援をいただい ておりますこと、まずもって深く感謝したいと思います。

本学院の基本的な願いは、一人ひとりの子どもが豊 かな個性を持つ、しっかりした人間として成長し、社会 の一員として有意義な働きができるようになる(「我々 の世界」を生きる力の涵養)と同時に、自分自身に与えら れた生命に感謝し、自らの人生を満足できるものにして いく力をつける(「我の世界 |を生きる力の涵養)ことに あります。この目標に向け、必要な学力を着実に身につ ける(学力保障)と同時に、自分自身の内面世界を充実 したものにしていく(成長保障)ことを目指し、教職員一 丸となって日々努力しています。

こうした本学院の人間教育の理念は、キリスト教的な 伝統の上に立っています。ヘブライイズム(ユダヤ教的 伝統)とヘレニズム(古代ギリシャ的伝統)を土台に発 展してきたキリスト教は、イエスのメッセージに応えて、 自分自身に与えられた生命と使命とに感謝し、神の前に おける個々人の平等と隣人愛、そして無私の精神を実践 しようと努めます。そして、その基盤として、知性と理性 の耕しを、それによって育まれる英智を、人間性の基本 にかかわるものとして大事にします。

さらに本学院は、一本杉キャンパスが仙台伊達家の 御屋敷の跡に立地するという由緒を大切にしています。 仙台の地に花開き培われてきた豊かな文化的伝統を手 掛かりとしながら、我が国において優れた先人たちが 古来積み重ねてきた深い精神文化を、次の世代を担う 子どもたちに着実に身につけさせていきたいと願って います。

私たちは、こうしたグローバルなキリスト教と日本の 精神文化という伝統の上に立って、世の中のために働く 力も、自分自身に固有な内面世界に依拠して生きる力も 共に育つ人間教育の実現に向け、日々の教育的取り組 みに努めております。

このような本学院の教育のあり方について、改めて深 いご理解をいただき、倍旧の温かいご協力ご支援を賜 りますよう、心からお願いいたします。

> 学校法人 聖ウルスラ学院 理事長 梶田 叡一

## 子どもたちの未来を拓こう 今日と明日を輝かせよう

## 人間づくり教育を語り合う

~特別座談会~

先の読めない時代と言われる現代にあって、

カトリック学校として483年の歴史を持つ聖ウルスラ学院英智は、 どのような人間を育てていくべきか・・・。

梶田理事長のもとに幼稚園から小中学校、高校までの先生方が集い、 それぞれの立場から、本校教育の現状や展望を語り合いました。



髙橋事務局長

## 「知識爆発 | 「グローバル化 | を 見据えた人間教育を

髙橋 まず理事長に現状や目標に ついてお伺いしたいと思います。

**梶田** 2005年、ウルスラ学院は校 名に「英智」を付加して男女共学に し、校歌も一新するなどの大改革 を図りました。これは大変意義の あることでした。

その際、目指す人間像を見直しました。単に有能な若者では なく、与えられた命を精一杯輝かせられる人間を育てようと、カ トリック教育の原点に回帰した訳です。

国内では2001年に文部省と科 学技術庁が統合され、2008年に 「ゆとり教育」の克服を図る幼・小・ 中・高の新しい指導要領が作られ ました。さらに昨年は幼・小・中の 新指導要領が告示されました。

私も審議会に参加しましたが、 問題は「知識爆発」への対応、現代 は大事な知識が増え、学校での指 導内容が高度化しています。考え



梶田理事長

る力を始め、基礎の部分を小さい時から積み重ねることが大事 です。特に言葉の力は、論理的思考など、全ての学びの土台とし て重視すべきです。

また「グローバル化」も進展し、教育改革は世界各国で連動し つつ進んでいます。国際共通語になりつつある英語を、幼稚園 から採り入れることも課題でしょう。

グローバル化とともに、多文化共生の感覚を育てることも不 可欠となっています。「当たり前のこと」が国によって違います。タ イやカンボジアで子どもの頭をなでてはいけないし、韓国で器 を持って食べるのはマナー違反、ヨーロッパではもっと大きく 違っています。これらは子どものうちから学ぶべきで、それぞれ の文化の人々とのつきあいができなくてはならないのです。

さらに国際交流では、英語で自国の文化を説明できなければ なりません。例えば岡倉天心は英語で『茶の本』を著し、茶道や



#### <出席者>

司会/聖ウルスラ学院 法人事務局長 髙橋 直見

- ・聖ウルスラ学院 理事長 梶田 叡一
- ・聖ウルスラ学院英智小・中学校/高等学校 校長 伊藤 宣子
- ・聖ウルスラ学院英智幼稚園 園長 佐取美智子
- ・聖ウルスラ学院英智幼稚園 主任 中子 美和
- ・聖ウルスラ学院英智高等学校 教務部長 青木久里子
- ・聖ウルスラ学院英智小・中学校 教務部長 渡部久美子
- ・聖ウルスラ学院英智小・中学校 ファーストステージ長 石澤久美子

禅を通じて日本文化を海外に伝えました。しかし敗戦によって、 日本では伝統文化を教育からしばらく外してしまいました。西 欧では小学校から聖書を習うというのに。日本では教師も含 め、古事記や源氏物語、万葉集などをもっと勉強して語れるよう にならないと、グローバル化にはついていけません。

本校の幼稚園や小中高の教育で最も大事なのは、人間を育て るということです。有能なコマを育てるのではなく、指し手とし てやっていける人間に育てたいと考えています。幼稚園から小 中高と、工夫を凝らし、人間力を育てていかねばなりません。知 識爆発とグローバル化は、「不易流行」の「流行」の部分です。大 事なことですが最終的には人間を育てなくてはなりません。こ れが「不易」の部分です。特にカトリック学校であるウルスラ英 智は、やはり人間づくりが一番大事なこととなるのです。

## キリスト教的人間観に基づき真理を洞察する 神様からの賜りである「叡智」を探求・実践する 青年期18歳に向かう育成を

髙橋 国内外の広い視野からお 話いただきました。伊藤校長先生、 現場の方はいかがでしょうか? 伊藤 理事長梶田叡一先生のお話 を伺いながら、私は創立者アンジェ ラ・メリチの勧告を思い出していま した。「時代と必要に従って、もし 新しい何らかの修正が必要なら ば、祈りのうちに善き勧告と賢明さ をもって、それをしてください。」と。



伊藤校長

創立者の思いと願いが、483年後の今も世界71か国におい て、そしてSOCIETY5.0といわれる時代においても必要とされ る人間教育として息づいていくことを願い、更なる教育改善と教 育成果を目指していきたいと思います。

日本教育界のリーダーとして活躍される梶田先生が、我が学 校法人理事長として、チームウルスラ英智のパワー源泉として導 いてくださることが大きいことを実感・納得しております。21世 紀の教育を「見える化」としていただいたことが、今日の聖ウル スラ学院英智の教育であり、今後も更なる教育の充実が図られ

ることでしょう。

現高校3年生は、超スマート社会、SOCIETY5.0といわれる 時代の2030年以降2050年には、30歳から50歳の社会の大黒 柱となっているのです。そして2030年に大学進学の時を迎える 小学校1年生、この子どもたちの12年間の本校教育成果が問わ れていることを考え身が引き締まります。

小・中学校の「言語技術科」の12年間の学びは、教科横断的 に且つ教育活動全体で活用できる教育環境を生み出していま す。「対話による深い学び合い」のできる人間教育の成果を様々 な教育現場で実感しております。よって高校生には「課題発見・ 解決能力の育成」を目指した教育・カリキュラムマネージメント を「STEM教育」に繋げられるような研究と実践が必要となって くるのです。その教育研究の一つとして、高校全ホームルームに 電子黒板を設置し授業力の向上を目指した研修が教職員に始 まりました。論理的思考力とクリティカルな思考力を育成する教 育によって真理を探究する「聖ウルスラ学院英智」の教育成果 は、社会に開かれた社会貢献力を持つ青年へと育成できると確 信しています。

#### 先生方の結束力を生かし、常に「選ばれる幼稚園」へ

髙橋 幼・小連携の話題が出まし たが、佐取園長先生、幼稚園の現 場はどうでしょうか?

佐取 当園は創立当初から高い評 価を受けてきました。それがブラン ドイメージのようになって敬遠され た時期もありましたが、今は幼稚園 をよく理解していただいています。 何といっても先生方の力が優れて いるところが強みです。特に最近感



佐取園長

じたのは、研究発表準備の時の団結力。思いやり協力し合う体 制は、見ていて誇らしいほどです。

そのような先生方と共に、今年度から、接続教育の一つとし て「言語技術教育」を取り入れ歩んでいます。小・中学校の先生 方の協力を得ながら、子どもたちの豊かな人間性を育みたいと 思います。

20~30年後の社会は、コンピュータが仕切っているかもしれません。ウルスラで育った子どもには、「いいの?違うんじゃない?」と考える人間になっていてほしい。気づき、理解し、疑問を持ち、行動する力を育てなくては…。そのヒントが新しく導入した言語技術教育に垣間見えたので、改めて勉強そして実戦してまいります。

幼稚園ではコミュニケーションづくり、社会性を育てることが 大切です。遊びの中で学べるよう、一緒に歩んでいきたいと思 います。

#### 予測困難な時代こそ、カトリックの価値観を重視

高橋 高校ではICT教育など、 新しい教育も進めていると思いま す。青木先生、現状や展望は?

青木 現代の子どもたちは、私たちが生きてこなかった、予測困難な時代を生きています。教員としては何ができるか、不安を抱えながら進めているのが現状です。



青木先生

ICT教育の話題が出ましたが、高校ではこのほど全教室にプ

ロジェクターを設置し、電子黒板を完備しました。まず教員が使いこなすことが先決。幸いタブレットを活用する先生方も増え、 皆さんやる気は十分のようです。

来年から高校にも道徳教育が入りますが、カトリック学校のウルスラでは創立時から宗教教育や日々の活動の中で取り組んでおり、心配はないと思います。

神父様の「学校は子どもたちを信者にするのではなく、カトリック学校としての価値観を示し、胸を貸す場である」との話が、私はとても腑に落ちました。高校生には選挙年齢・成人年齢引き下げなどが目前にあります。今こそ確かな価値観を育てるために、私たちもカトリックの胸を借りたいと思います。実感の持てる教育を目指し、また子どもたちの感じる力を養うために邁進していきます。

#### 「つなぐ」を研修テーマに、教科構断的言語技術教育を

高橋 次は小・中学校の言葉の力 への取り組みについて、渡部先生 にお聞きします。

渡部 本校の教育では、不易がキリスト教的人間観での人格形成であり、流行が言語技術教育といえます。またユネスコスクールとしてのESD活動、NIE活動、言語のサントレ教育も流行の部分でしょう。



渡部先生

言語技術教育は話す・聞く・書

く・読む力を総合的に鍛えますが、私はその先にもっと大事なものがあると考えます。人生で直面する課題を解決するための思考力を育てることです。子どもたちには、論理的、批判的、多面的に考える力をもって、予測不可能な世の中を生き抜けるように

なってほしいのです。

人間は言葉を発する脳と、道具を作る脳が同じ部分なのだそうです。創造性の活動と言葉の活動が一緒に進化してきて、今の人類があります。つまり流行と思っていた言葉の教育が、実は不易なるものだったのかもしれません。先ほどの理事長先生の言葉、「大切なことは人間を育てること。不易に還るのです」が、ここにも通じているのではないでしょうか。

先生方は言語技術教育の研修を重ね、その成果を言語技術 科にとどまらず、教科横断的に、往還的に生かせるよう取り組ん でいます。今年度の研修のキーワードは「つなぐ」。さまざまな 教育活動をつなぎ、輪になったものが不易、カトリック学校の人 間教育なのだと思うのです。

## 新しい読み聞かせから広がる、園児たちの可能性

高橋 言語技術教育について、幼稚園の庄子先生のお考えは? 庄子 今年から幼稚園でも、絵本の読み聞かせを通した言語技術教育が始まりました。先生が読んでくれる絵本が大好きな子どもたちは、今までと違った読み聞かせ方をも、楽しく受け止めているようです。



庄子先生

これまで私は、一人一人の感じ方

や絵本の世界を楽しむことを大切に読み聞かせをしてきましたが、小学校の石澤先生に言語技術としての読み聞かせをしていただいた時、「子どもたちは、絵本の内容をこれほど理解しているのか」と驚きました。今回の言語技術教育の読み聞かせを通し、内容を酌み取る力や考える力など、子どもたちの力の可能性の大きさを改めて感じています。

私は子どもたち一人一人が、人生を輝かせてほしいと願っています。言語技術教育を通して、コミュニケーションの力が育ち、子どもの輝きにプラスになれば…。どのように浸透していくのか、私たちもしっかり学びながら歩んでいくつもりです。

#### 知らないうちに身についていた思考力、理解力

髙橋 小・中学校の石澤先生は、言語 技術教育について如何でしょうか? 石澤 先日、小学1年から言語技 術を学んできた中学ソフトテニス 部のミーティングがありました。私 の問いかけに素早く反応し、「私は こう思う」「いえ、私は違う」と盛 んに意見が出てくる。みんな真剣 に聞き、考え、意見を述べるんで す。これこそが言語技術教育の成



石澤先生

果で、知らないうちに思考力や理解力が身についたのだと実感 しました。

彼女たちが社会に出ることは大変楽しみだし、その土台は 幼・小からつながるのだと思いました。 幼稚園が小学校で授業体験をした際、算数でも 数字を動物や花に置き換えることで、園児は十分理 解できていました。園の読み聞かせでも、小学校に 通じるものが沢山あると気づいたのです。先ほどウ ルスラブランドの話が出ましたが、言語技術教育が ブランドになるのではないでしょうか。ぜひ大切に 続けていくべきと思います。

### 日本の教育を先取りする形で、目指す方向へ

髙橋 幼稚園年長は欧米で小学1年の学齢です。 理事長、日本でも早める話もあるようですね?

梶田 経済成長とともに子どもの心身の発達が早まり、5~6歳で1年、思春期で2年早まったと言われています。学習指導要領もこの10年で大きく変わりました。文科省は現在、幼小のスタートカリキュラムを大事にしています。

ウルスラは日本の教育の動きを先取りしてやって います。先生方のご苦労もあるでしょうが、頑張って ください。

### 言葉が人間の生きる力を育てる

伊藤 学校改革の際、理事長は「英智の名は神様からのお恵み。しっかり育てなければいけません」と話されました。この時、ウルスラは何を目指し、どのように子どもたちを教育するかが明確になりました。

私は、ヨハネによる福音書「初めに言があった。言は神と共にあった。・・・・・言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。」私はこの聖書のことばを教育の原点と考えています。「言葉」を教育課程の大黒柱にしたのはその理由です。ウルスラの土台はキリスト教的人間観であり、言葉が人間を育てます。これを往還的に展開し、前に進み出る力、考え抜く力、共に働く力、この社会人としての3つの力をつけた子どもたちには、自信を持って社会を構成する人になってほしいと思います。

髙橋 先生方から充実した内容のお話をいただきま した。ここで座談会を終了します。

2018年7月30日 (本学院1号館 会議室にて)







#### 幼稚園 母の会

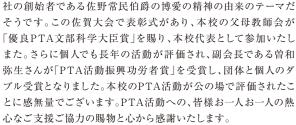
## 会長 琴 綾

もう10年も前のことです。園生活で困っている友だちを喜んで助け、優しく励まし、「ありがとう」が言える子どもたちの様子を見かけました。

この時、本園の集団生活を通して「感謝と思いやりの心」が育まれているのだと実感しました。長男を入園させて、本当に良かったと思ったのです。佐取園長先生をはじめ、先生方の愛情深くきめ細やかな心配りと、たゆまぬ努力のおかげで、子どもたちは心豊かにのびのび育っているのだと思います。幼少期に人に愛され、自分を大切にし、そして他者も大切にすること。また感謝の気持ちと奉仕の気持ちを心の教育とし受けることで、子どもの価値観の軸になると感じています。子どもと一緒に生活し、学べる時間はあっという間です。その中で、子どもが生きていく糧として、このような教育を受けられることにとても感謝しています。今年、末息子が年長になり、長きに亘り、親子共々お世話になりました。この度、母の会会長として先生方と協力をして、子どもたちが楽しく園生活を送れるようにお手伝いをしながら、少しでも恩返しができればと思っております。この園生活が、子どもたちにとっても、親にとっても宝物になるよう大切に過ごしていきたいと思います。

## 小·中学校/高等学校 父母教師会 会長 赤間 英文

8月20日、佐賀県で全国高等学校PTA連合 会大会がございました。大会のテーマは「広め よう 高めよう 慈しむ心」。これは、日本赤十字



9月の15日には、PTAバザーがございます。各委員会、本部役員会が皆様に楽しいひと時を過ごせますように企画しております。ぜひお越しくださいませ。

## 平成30年度「優良PTA文部科学大臣表彰」 並びに「PTA活動振興功労者表彰」





★PTA活動振興功労者表彰 小・中学校/高等学校 父母教師会

副会長 曽和 弥生

皆様のおかげで、名誉あるそして貴重な経験をすることができました。こころから感謝申し上げます。

「聖ウルスラ学院父母教師会」は日本一のPTAです。

# 新しい教育へのはじまり



これからの **教育** 

# はしばの大切さを育む

幼稚園では、情操教育の一つとして、子どもたちに**絵本の読み間かせ**を行い、「おはなしの世界」の楽しさを知ると同時に、想像性豊かな子どもを育みます。また、年長組になると、図書の貸し出し活動が始まり、家族で絵本の読み聞かせや自分で字を拾い読みするなど、より絵本に親しみを感じるようになります。子どもたちは絵本が大好きです!

## 幼稚園の言語技術教育の歩み

## ●● ーすべての学習の基礎となる言語技術教育ー

幼稚園はこれまでも、日常の挨拶はもちろんのこと、英語や絵本の読み聞かせを通して、「ことばの教育」に取り組んできました。今年度より、幼小接続教育の一つとして、新しく『言語技術教育』の分野にも取り組みます。幼児期にとって絵本の読み聞かせは、子どもたちの想像力を高め豊かな心を育むだけでなく、思考する力そして表現する力を育みます。

<つくば言語技術教育研究所>のプログラムを基に、小・中学校の先生と連携を図りながら『言語技術教育』の基礎を幼稚園教諭が学び、実践研究しながらより良い教育を目指します。子どもたちの集中力を高め、考える力や表現力を養うなど、子どもたちにとって『言語技術教育』が、ことばの力を身につけるだけでなく、人としてコミュニケーション能力がより高められるよう、歩みを進めています。

6月に、小・中学校の先生が幼稚園の子どもたちに、絵本の読み聞かせをしました。子どもたちは、絵本の内容をしっかりと読み取り、小・中学校の先生と楽しんでことばのやり取りをしていました。感じたことや気づいたことをことばにし、表現する楽しさ・大切さを体験することができました。



幼稚園での言語技術教育研修会受講の様子





小学校の先生による絵本の読み聞かせ

## ことばの 教育

## 外国のことばに親しむ





子どもたちは外国のことばに親しみ、親しみや面白さを感じて取り組んでいます。今年はネイティブの先生もサイバードリーム(注)を使い、発音はもちろんのこと、音楽や映像を使いながら、子どもたちを楽しませてくれます。英語教育を通して、外国の言葉に触れ、幼稚園の子どもたちも英語に面白さを感じて取り組んでいます。さらにパワーアップ!挨拶をはじめコミュニケーションの力が高められる内容が盛り込まれています。

(注)サイバードリームとは…歌や単語、会話などの多彩なトピックスやプログラムをモニターを使って楽しく英語を学ぶ教材です。担任の先生とも毎日行ないます。

## 聖ウルスラ学院英智

# 幼稚園 小·中学校

連携•接続教育

聖ウルスラ学院は、キャンパスが一本杉と 木ノ下に分かれていますが、幼稚園から高校 までの一貫した学びを大切にしています。 特に幼稚園と小・中学校は、交流を深めながら、 接続教育を目めざしています。

## 小・中学校にて

## Fステージ運動会参加





今年は昨年の秋に完成した南小泉総合グラウンドを使用し、聖ウルスラ学院英 智小・中学校Fステージ運動会が開催されました。幼稚園を代表し、年長組の子ど もたちはダンスで参加し、一生懸命振付を覚え、運動会当日は元気いっぱいダンス を披露しました。

## 小・中学校にて

## 1年生の授業体験







年長組3クラス、それぞれの活動が準備さ れ、はな1組は【言語技術~絵本の読み聞 かせを通して~】、はな2組は【算数】、はな3 組は【英語】の授業を体験してきました。小 学校の先生方が優しく指導してくださり、小 学1年生気分を味わうことができました。

年長組は保護者参観日をかねていたの で、たくさんの保護者の皆さまにも参観して いただきました。

### 小・中学校にて

## 学校探検

「小学校って どんなところ?」 6月





校長先生のお話に少し緊張



体育の授業を見学しました!



きれいで新しい校舎をワクワク探検!

学校の校舎内を探検させてもら い、子どもたちは興味津々。また小学 校の先生方が歌遊びや絵本の読み聞 かせを子どもたちにしてくださり、緊 張していた子どもたちを和らげてくだ さいました。

9月には<英語交流会>が予定されています。英語で名前を紹介し合ったり、歌をうたったり、小学生のお兄さんお姉さんと楽しい時間を過ごします。

## ようちえんの いちにち

登園してから帰るまでの 幼稚園の一日を ご紹介いたします。



年長児が年少児をクラスまで送ります。

おはようござい スクールバスを利用している みんな一人で

## 7:30~ 朝の預かり保育

(8:30までは預かりの部屋で過ごします)

## 8:30~ 登園

[おはようございます!] 子どもたちが 元気に登園します。



着替えが終わったら クラスに関係なく 自由に遊びます。



たくさん遊んだ後は お祈りをします。

クラスごと、学年ごとに

いろいろな活動をします。



心静かに祈ります





リトミック、英語、体育、



アヒルのお世話もします。



着替えます。

夏は屋上プールで水遊び!



宗教の時間もあります!



いるいるな

感謝をこめて 「いただきまーす」











また明日も遊ぼうね

~18:30 午後の預かり保育 (保護者のお迎えまで預かりの部屋で過ごします)



帰りの準備も 自分でやります



神様、今日も一日 お守りくださいまして ありがとうございました。



お迎えまで絵本を読んだり 遊具で遊んだりして過ごします

## 絵画作品受賞おめでとう

# 小さなアトリエ 平成29年度 受賞作品

#### 全国教育美術展 第77回



## 教育美術奨励賞(地区学校賞) 受賞

聖ウルスラ学院英智幼稚園



【特選】「とんぼ」 鈴木 薫乃(年長・5 才児)



【特選】「おかあさん」 及川 惺嗣(年中・4才児)



【入選】「組立体操」 今野 七愛(年長・5 才児)



【入選】「アヒル」 及川 善恒(年中・4才児)



【入選】「アヒル」 阪本 暁音(年中・4才児)



【入選】「かたつむり」 小林 望月(年中·4才児)

#### 第36回 みやぎ児童画展 第48回



みやぎ児童画展【特選】 世界児童画展 【入選】 「おかあさん」 小林 麟太郎(年中·4才児)



みやぎ児童画展【特選】 世界児童画展 【入選】 「おかあさん」 鈴木 悠介(年中・4 才児)



みやぎ児童画展【特選】 世界児童画展 【入選】 「おかあさんがめだまやきを つくっているところ」 佐々木 雫(年長・5 才児)



みやぎ児童画展【入選】 「おとうさん」 矢萩 怜花(年少・3 才児)



みやぎ児童画展【入選】 「おかあさん」 青木 泉璃(年中·4才児)



みやぎ児童画展【入選】 「おかあさん」 櫻井 ここ波(年中・4 才児)

# First stage の取り組み《1年生~4年生》

## 幼小 連携・接続教育

毎年、ファーストステージ1年生は、聖ウルスラ学院英 智幼稚園の年長さんと交流会を行っています。それは、 幼稚園の皆さんが、小学校ってどんなところ?どんなこ とをするの?どんな人がいるの?と小学校の体験をする ことで、小学校への興味・関心と、小学生に早くなりた いなぁ・・・そんな気持ちをたくさんの年長のお友だちに もってもらいたいと考えています。ある時は、学校探検、 ある時は、授業体験等、年に数回交流をしています。



## ファーストステージ運動会

今年で、ファーストステージ運動会も7回目を迎えま した。今年は、昨年の9月に完成した南小泉総合グラウ ンドで行われました。木ノ下のグラウンドよりも広く、た くさんの方に来ていただき実施することができました。 この運動会の開催にあたり、小・中・高父母教師会 の皆さん方のお手伝いのもと、大成功の運動会になり ました。また、一本杉町内会の方々もご招待し、たくさ んの方々に見守られながら、児童たちは力いっぱい頑 張ることができました。





## プログラミング教育 [4年4]

ファーストステージ4年生では、週に1回プログラミン グ学習を始めました。プログラミング学習では、スク ラッチというソフトを使って学習しています。自分の思 うとおりにキャラクターを動かしたり、色を変えたり、音 を鳴らしたり・・・。覚えた技術を使って頭の中の考えを 年数回、作品として表現しています。児童たちはみんな 夢中で取り組んでいます。



## 漢文検定に挑戦

ファーストステージでは、国語の時間の中の一つにサ ントレ学習を取り入れています。サントレでは、漢文や 漢詩、短歌やことわざを学習します。何度も声に出して 音読することで、あっという間に暗誦できるようになり ます。その力を発揮する場として、年に一度漢文検定 を行っています。漢文検定では、サントレ教育を創られ た「NPO法人 日本幼児教育振興曾」の協賛をいただ きながら行っています。1・2年生は暗誦のみ行います が、3年生以上は暗誦と筆記試験を行います。児童た ちは、はりきって検定に向けて練習を行っています。



聖ウルスラ学院英智小・中学校教育研究開発学校 (教育課程特例校)

第14回 英智公開研究会 [開催要項] 明日現在

【研究主題】論理的思考に基づくクリティカルなものの見方・考え方を鍛える教育実践

◎日 時:平成30年11月23日(祝/金)

9:00~16:30(受付8:00~)

◎会 場:聖ウルスラ学院英智小・中学校 一本杉キャンパス3号館

◎主 催:聖ウルスラ学院英智小・中学校

◎後 援:宮城県・宮城県教育委員会 仙台市教育委員会

◎参加費:一般/2,000円(資料代を含む) 学生/無料 〈別途ご希望により、お弁当・お茶 計1.000円を申し受けます〉



## econd stage の取り組み《5年生~7年生》

## セカンドステージ スポーツフェスティバル



セカンドステージスポーツフェスティバルは、昨年度まで行っ ていた運動会にかわって、新たな行事として実施されました。

児童・生徒が楽しく体力を向上し、ステージ5~7年生で交 流・協力し、様々な場面でステージ目標である「考える」ことを 目的としています。











## 5年生/宿泊学習 「農泊体験し

5年生の宿泊学習では、福島県喜 多方・会津地方の自然や歴史・文化 に触れます。特に児童が楽しみにし ているのが、農泊体験です。農泊体 験では、4~5名の児童が農家の方と 一緒に様々な農業体験を行います。 各農家で体験メニューは異なりま すが、どの児童も体験や農家の方へ のインタビューを通して、農業の大 変さややりがい、そして食の大切さ を学んできます。



## 6年生/宿泊学習 **IGLOBAL CAMPI**

6年生の宿泊学習は「GLOBAL CAMP」です。日本の大学に通って いるさまざまな国の留学生とともに2 泊3日、All Englishで過ごします。そ の中でも、6年生にとっての一大イベ ントは「JAPAN PROJECT」です。 これは、日本の伝統的な文化につい て、自分の得意なことを生かしなが ら、ワークショップ形式で発表するも のです。「GLOBAL CAMP」では、 日本文化を見つめ直し、他国の文化 に触れながら、日本の良さや文化の 特性に改めて気づくことができます。



## 7年生/学習合宿にて ウルスラの歴史を訪ねる

7年生では4月に学習合宿があり、 中学生の学習方法や学習習慣を身 につけることを目標とした行事があ ります。その中で、仙台市指定有形 文化財である、旧伊達邸鍾景閣を 訪問します。鍾景閣は江戸時代の 大名であった伊達伯爵家の邸宅と して創建されました。後に本校へ譲 渡され、学校施設として使われてい ました。校長先生からそのようなウ ルスラの歴史に関する講話を聞き、 伊達家と本校のつながりについて 学びます。



プログラム

[ 受 付】 時間/8:00~ 会場/講堂前フロア 【開

時間/9:00~9:10 会場/3号館講堂

◎挨拶 校長 伊藤 宣子

【全体会】 時間/9:10~9:30 会場/3号館講堂

◎研究主任 渡部久美子

【公開授業1】 時間/9:45~10:35 (Fステージ 9:45~10:30)

会場/各教室

◎国語·言語技術(S6)、算数·数学科(F2)、英語(T8)、理科(S7) 【公開授業2】 時間/10:50~11:40(Fステージ 10:50~11:35)

会場/各教室

◎国語·言語技術(T9)、算数·数学科(S7)、英語(F2)、ESD活動(T8)

【昼 食】 時間/11:40~12:40 会場/各教室

(お弁当引き替えは3階講堂前フロアです)

【分科会】 時間/12:40~14:30 会場/各教室

◎教科分科会

【講演会】 時間/14:50~16:20 会場/3号館講堂

演題/「主体的・対話的・深い学びを踏まえた真の人間教育を」

講師/桃山学院教育大学 学長

聖ウルスラ学院 理事長 梶田 叡一氏

【閉会・まとめ】 時間/16:20~16:30 会場/3号館講堂

◎挨拶

◆お問合せ/研究会事務局 TEL.022-286-6461 <sub>教頭</sub> 鹿野 紀幸

## Third stage の取り組み 《8年生~9年生》

## 特別志学コースType1の教育について

Type1コースは8年生から高校3年までの5学年が、難関 国立大学に現役・一般入試で合格することを目指すコース です。高校を意識した授業は進度が速くなり、内容も濃く なっていきますが、どんな時も生徒たちに求めているのは、 試行(思考)する癖をつけることです。多感な時期を迎えて いる彼らにとって8・9年生という時期に出会うものは全てが 人生において、貴重な糧となるものです。そこで常に学習を 意識させることによって、身の回りのものすべてから自分は 学びを得ることができるという謙虚な姿勢や、学習に向か う前向きな姿勢を培っていきます。

また、机に向っての学習だけを求めているわけではありま せん。行事や課外活動は充実していますし、またそれまでの 学習を教科横断的な発想で活用することも求めています。生 徒同士の話し合いや、各種活動の振り返りの蓄積を通して、 これからの社会で求められるスキルの育成も促しています。





## 卒業生が感じた Type10 ここが好き!

特別志学コース Type1 [14期生]



高校3年 菊地 拓都

Type1生として、高校で日々勉学に取り組んでいる今、中 学時代の学びの大切さを痛感しています。中高一貫校ならで はの体系的な授業によって、中学校のうちから高校で学ぶ内 容を扱うことができるため、高校に入った時に、授業内容が スムーズに頭に入ってきます。Type1での生活は、苦しく思 うときもあります。しかし、そういう時こそ、長い時間苦楽を 共にしてきたクラスメイトと協力してクラス全体で成長す るチャンスです。聖ウルスラ学院英智中学校では多くのこと を学び、大変有意義な時間を過ごすことができました。

## 特別志学コースType2の教育について

高校までの2年間、学習とともに部活動や校外活動をとお して、いろいろなことを経験します。特に部活動での経験 は、学校生活を充実させるだけでなく、豊かな人間性を育 む基礎になるものと考えています。

現在Type2コースクラスで設置している部・同好会は、書 道部、合唱部、吹奏楽部、科学部、美術部、ソフトテニス部、 バドミントン部、剣道部、サッカー同好会、陸上同好会の10 団体です。

#### 《部活動で得たこと》

## 書道で集中力を身につけ精神を鍛える!

特別志学コースType2 9年 書道部 丹野友莉香



私は書道部に入り、精神力が養われたと思います。文字を 書くというのは日常的にしていることですが、それを作品と して書くには何十回も何百回も書かなければなりません。そ のためには、忍耐力が必要となってきます。

また、期限までに自分で考えて完成させる計画性も身に付 けることができました。

これらのことが、私が部活動で得たことです。

#### 《部活動で得たこと》

## 練習で得た達成感を勉強に生かせ!

特別志学コースType2 8年 ソフトテニス部 薩日内優希



ソフトテニス部に所属していますが、仲間とともに協力し て練習に励む中で多くのことを学んでいます。部長としてみ んなをまとめ、指示を出すのが大変ですが、その分達成感を 得ることができます。また、部活動に力を入れることで学習 への意欲が高まりました。

これからも勉強にも部活動にも全力で取り組み、更に力を つけていきたいです。

## ESD活動で「人権」を考える ~学習内容を「つなぐ」活動の実戦~

各学年のESD活動のテーマと取り組み

### First Stage 1年



1年生の活動テーマは「わたし大す き みんな大すき」です。友だちと楽 しくゲームをしたり、友だちとの関わり方 について学び合ったりする活動を通し て、自分のよさに気づき、互いによさを認 め合い、一人一人がかけがえのない大切 な存在であることを学びます。

## First Stage 2年



2年生の活動テーマは、「わたしたちは かけがえのない人」です。昨年、1年生の時 に「ありがとうがいっぱい」で、わたしたちは、たくさんの人たちに支えられていること を知り、感謝の気持ちを忘れてはいけない ことを学習してきました。今年は、わたした -人-人はとても大切な存在であること 自分の事、相手の事を大切にするためにで きることを考えて実践を行います。

#### First Stage 3年



3 年 生 の 活 動 テ ー 「eco-friendly~人と環境に優し い子ども~」です。調べ学習や体験学 習を通して、環境問題に対する興味・関 心を高め、自分たちが住む地球を愛する 心を育みながら、必要な知識・技術・態度 を獲得していきます。

#### First Stage 4年



4年生の活動テーマは**「ファースト** ステージリーダーとして~愛と奉 **仕の心を育てる~**」です。子どもたち は、行事の運営や児童会活動、縦割り掃 除を通して、リーダーにはどんな力が必 要か学んでいます。相手を思いやり、喜 んで奉仕できるリーダーを目指します。

## Second Stage 5年



5年生の活動テーマは「大切にしよ う!~相手と自分~」です。すべての 人がかけがえのない存在であることに 気づき、相手を尊重することができるよ う、普段の授業や学校生活はもちろん、 学校行事や宿泊学習で学びの場を作っ ていきます。

## Second Stage 6年



6年生の活動テーマは「**つなごう** 命のバトンを」です。命は、先祖から自 分、そして子孫へと受け継がれていくも のであることを実感できる活動を行って いきます。また、自分の命、さらには他者 の命を大切にし、自分を支えてくれてい る人々への感謝の気持ちを伝える機会に していきます。

## Second Stage 7年



7年生のテーマは**「自ら人と関わろうとす** る姿勢を育む」です。社会に生きる人間として、相互理解を深めるために、同級生・下級生・ 上級生・校外の人々と積極的にコミュニケ ションをとる姿勢と技能を身につけることを目 標としています。大学見学や老人ホームでの交 流会などの行事を通して、校外の人々と接しな がら自己を見つめ、人と関わる上での課題を把 握、追求していきます。そしてリーダー研修では 下級生にポスターセッションの発表を行い、そ の成果を発揮していきます。

## Third Stage **8年**



8年生は今年「自分を知ろう、他者 を知ろう」というテーマで活動していま す。「人権」について考えることを柱に、久 慈宿泊学習や職場体験などの活動を通 して、他者を知り、また自分の良さや与え られた使命を果たしていく人間となれる ことを目指して様々な取り組みに挑戦し ています。

## Third Stage **9年**



9年生は、「ケアンズ語学研修旅行」と 「オリンピック・パラリンピック教育」を通 して、自分と異なる立場にある人た ちを受容していくことの尊さを学び ます。9年間の学びの集大成として、自他 を尊重し、他者との関係性の中にいる自 分として成長していくことができる生徒 を目指します。

High School



ごきげんさまでございます。 私たちと一緒に、 ウルスラ英智高校の一日を 体験してみましょう!

生徒会2年 M·Sさん、J·Iさん





英文和訳

10:40



10:30

3校時

## 1~4校時

いよいよ授業が始まります。 チャイムは普通の鐘の音ではなく聖歌の 1フレーズ、挨拶は仙台藩作法に則って 「ごきげんさまでございます。」というの「 がウルスラ流。授業は一コマ50分です。



1校時

9:30

電子黒板を使った授業。

かに祈ります。

2校時

9:40



(コラハ)

## 授業にフォーカス! ●伊勢先生のち典は・・・

重要なポイントがわかりやすく、先生の話が面白いので飽きま せん。主徒の近くに来て、向き合って授業をしてくださいます。 予習・復習・宿題は大変だけれど、やった分だけ身になってい ると感じます。

## 朝練・自学

部活の朝練または、教室やブラウジングルーム、 職員室前の机などでの自学に励みます。



体育館で女子バスケットボール部が朝練中・・ 朝練ではシュートを強化。



職員室前の机も自学スペース。 朝は静かで集中できる。



8:35

8:25

朝練 自学 朝課外

朝の読書

朝のお祈り・SHR 生徒たちが教室に集まってきました。

> 8:75からは朝の読書をします。 毎朝、SHRの前に放送で朝のお祈 りがあります。曜日によって聖書 のお話を聞いたり、英語の祈りを 捧げたりします。4時間目の終わり の「昼の祈り」、「終礼の祈り」と 全部で1日3回、手を合わせて静



放送が始まると 自然に背筋が伸びる。

〈コラム〉 先生に質問! ● もしかして・・・

疑問に思ったことは積極 的に質問しに行き解決し ます。先生方も「どれど れ?」と嬉しそうなので、 もしかして質問されるの が好きなのかな? (笑)





7:00~ 〔登校〕

> 6:30 (開門)



昇降口では 生徒会が 募金活動中。



学校は薬師堂駅から 徒步約10分。

活動が終わった生徒【閉門】 から順番に、そして 20:00には<mark>すべての</mark>

生徒が帰途につきま す。これでウル<mark>スラ英</mark> 智高校の一日は終わ

り。また明日!



放課後

20:00

帰り道でも 話題は尽きない。

18:40 Type1 9校時



夕やみがせまる講堂。



今日七自転車日和。



朝日を浴びる校舎。



守衛さんが門を開け

快適に過ごせるのは 整備してくださる方のおかげ。



門を入ると こぼれんばかりの花が お出迎え。

#### 〈コラム〉

#### 授業の合間は?

#### ●時間は有効に

仲良しの友達とあれこれ話をし て過ごします。でも次の時間小 テストがあるときは必死に勉強 します。歩きながら声に出す 人、語呂合わせをつくる人、絵 を描いて覚える人・・・。私の一 番のおすすめは、友達と問題 を出し合うことです!

食堂では、日替わりの4種類のメニューがあり、中で も一番人気は金曜日限定のからあげ丼!テイクアウト して教室でみんなと食べることができます。



先生も生徒も入り交じり、 おぼんを持って列を作ります。

12:30



きれいに完食。

お昼時の1階ホールはテイクアウトの受け取りとスナック の購入、大黒屋さんのパンを目当てに主徒たちが押しかけ ます。もちろん、お弁当の人もたくさんいます。



黒山の人だかりとは まさにこのこと。



テイクアウトのおすすめは? せっぱりカレーライス! 時々登場する ビビンバも捨てがたい。

11:30

11:40

4校時

お祈り 昼休み

13:15



菓子パンや 総菜パン、 マフィンに雁月、 お餅まで ずらりと並ぶ。



つ消且、 風呂敷に包んだ教科書 扇子・足袋代わりの白靴下。

〈コラム〉

ノートの工夫!

## 〈コラム〉

## 授業にフォーカス

●仙台藩作法は・・ 尚志コースの必修科目です。

作法室に入ると畳の香りがして 落ち着きます。礼の仕方、お茶 の出し方など、家にお客さんが 来たときに実践しています。

ただ写すのではなく、

覚えやすい!

吹き出しを活用!

区切ったり付箋を使い

自分の言葉でまとめると

## 5~9校時

お昼の後はまた授業。Type 2· 尚志コースは通常7校時まで、 Type1コースは9校時までで す。(尚志コースは週2回、Type 2コースは週に1回、6時間授 業の日があります。)

## 5校時

14:05

14:15

フルーツサンドを狙うなら 早めに行かないと! かぼちゃパンは お腹にたまるしお気に入り(^^)

終礼・お祈り

## 〈コラム〉

#### ロッカーのこだわり

●その①/ファイル・教科 書・ノートを、高さを揃えて 並べます。ノートは教科ご とに色を決めてあるので、 探すのに手間どるなんてこ とはありません。





6校時

15:05

一日を振り 返り、祈りを 捧げます。



ノートは教科ごとに まとめて入れていま す。上段には、仙台 藩作法の道具や、文 房具を入れます。

7校時

15:15

チェック表を作るな どして分担し、皆で いを込めて綺麗にし ます。黒板は特に念 入りに消します。



一段一段、丁寧に。

ペンはカラーを厳選! 赤シートで隠れる オレンジのペンや チェックペンも便利です

milia

de come

ARR. ...

清掃 16:35

しなせかに美しい新体操部。

[Type2·尚志] 終礼 お祈り

16:05 16:10

SHR

学校の中には自学できるスペースがいくつかあり、 その時に応じて場所を選んでいます。



ブラウジングルーム。 自分と向き合って 勉強する時間が持てる。



職員室前の机にいれば、 わからないことがあった時すぐに 先生に教えてもらうことができる。

廊下の机も勉強スペース。ここは

5階のType7の教室は

図書室の自学スペース、



友達と教え合うときにもってこいの場所。 いつも遅くまで灯りがついている。

17:30 17:40

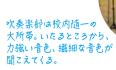
現在、尚志コースとType2コース 合わせて23の部や同好会があ り、約540人が所属しています。 勉強と両立させながら、朝練や 昼練にも熱いに取り組んでいる 姿を見ると、思わず応援したい 気持ちになります。

## Type1 8校時



シャトルが風をきる音と バドミントン部の威勢のいい 掛け声が体育館に響く。

16:40





高等学校 *15* 

## 特別志学コース Type1

## 何ごとにも意識を高くもって

Type1コース長 鎌田 聡

現在の高校1年から実施される大学入試新テストでは、今まで以上に高校生活の積み重ね が重視されることがわかってきました。すなわち、日々の行動の目的と意味を考えること。 自分の変化を客観的に把握すること。そしてそれを記録し、自分で評価できるかどうかが問 われるのです。既にType 1 では、毎日の学習記録シートの記入と、行事毎の決意文や感想文 作成を徹底してきました。担任のコメントによる励ましを得て、生徒は学習や生活を自分で 見直すきっかけとしています。

その成果の一端を、6月に実施された球技大会にみることができました。コースの執行部 を中心に、まず「みなが楽しめて学年を越えて交流できる行事にする」という目標を設定し ました。発達段階が異なる五学年でどうやって目標を達成するのか?高2を中心に、それぞ れが責任の重さを痛感しながら準備を進めていきました。そして、企画立案 ― 検討 ― シミュレーション 一修正 一本番 一評価、という一連の流れを生徒自身でやり遂げ た、満足度の高い充実した行事となりました。

今後も学習・日常生活・行事等々すべてに対してしっかり向き合い、切磋琢磨し合いなが ら、持っている力を発揮し、自らの可能性を切り拓いていってほしいと願っています。



応援メッセージも手作り

学びを深めていく授業

## 特別志学コース Type2

## Type2で求めていること

Type2コース長 阿部

「何事にも全力で挑戦する」その環境を特別志学コースType2では整えています。高校時 代を無為に送るのではなく、力を注ぐものを見つけて挑戦する、そこに個人の成長、ひいて は社会貢献できる自分が形成されると思います。勉強や部活動はもちろん、海外での活動も 体験できます。今まで継続してきた対外的な活動も大丈夫。Type2では何かに挑戦する人を 全力でサポートします。Type2での生活によって中学生の時にはおそらく想像もしなかっ たことを体験し、自分自身の視野が広がり、自分と社会とのつながりも考えることができる ようになり、そして、高校卒業後の進路へ繋げている先輩もたくさんいます。例えば、ここ数 年で2桁以上の海外大学進学者が出ていることもそのことの表れかもしれません。

今年度から、高校2年生の総合学習の内容を大きく変えました。高校1年生で行ったグロー バル実践を受けて、「グローバル実践Ⅱ」として、思考力・判断力・表現力のスキルアップを図 り、最終的にはそれぞれで設定したグローカルな課題に対して、プレゼンテーションの形で 発表します。1年生で培ったことを土台とし、2年生でさらに力をつけ、将来につながる力 をつけていくことができるよう進めていきたいと思います。



カレドニアでの修学旅行



問題解決型授業

グローバル実践Ⅱ 全体講話



### 尚志コース

#### ITからICTへ 新たな知の翼を手にして

(主体的に学ぶ能力を育むために)

尚志コース長 喜古

尚志コースでは、今年度より、1年生全員に一人一台のノートパソコンを持たせています。機 種はクロームブック。キーボードのついているものです。これは、将来の文書作成・表計算・プ レゼンテーションを念頭においた選択です。もちろんタブレットとしての使い方もできます。

ICTを用いた授業では、共通の課題に対して教員や生徒同士で質問し合ったり、情報を共 有したりという双方向な情報の共有が容易になります。また、Wi-Fiをつかって議論に必要な 最新の情報を手にいれながら機動的な授業が行えます。このように、学習を共有化すると同 時に個別化することもでき、学習の幅も深みも広がることが期待されます。

また、学習や課外活動の記録をクラッシー(学習管理ソフト)に蓄積することで、各自、学 習や体験から学んだことを振り返ることができます。今後、記録の蓄積を通して、進路の選 択や、次の探究的活動へと発展させていきたいと考えています。

夏休み中に、高等学校の全普通教室に電子黒板とプロジェクターが標準装備されました。 生徒と教師の創意工夫がぶつかりあって、思いもよらない授業の形態と成果が実現するの ではないでしょうか。楽しみです。





映像を繰り返し見ながら、 た。)、 意見交換



生徒と教師の PC が直結! いつでもどんなことでも 質問できる



タブレット風にも使えて 機動力抜群

## 同好会活動ピックアップ

**陸上** 同好会

特別志学コースType2 2年 庄子 拓馬

## もっと速く、もっと高く、もっと遠く

私たち陸上競技同好会は、男子7人、女子7人の計14人で活動しています。少ない人数ですが、先輩後輩関係なく仲良く活動しています。陸上競技には様々な種類があり、私たちの同好会にも短距離、長距離、やり投げ、障害、跳躍の選手が所属しています。それぞれの選手が5月の仙塩地区予選会や県大会、9月には新人大会で自己ベストを出すことを目標に日々懸命に練習に励んでいます。今年度に仙塩地区予選会では男女4×100mリレー、4×400mリレー、女子1500m、女子3000m、男子100mが県大会出場を決めました。これからさらに多くの人が活躍できるよう、夏季練習を楽しみながらもしっかりとこなしていきます。



調 理同好会

尚志コース 3年 李 歩美

## 旬の食材を楽しむ

私たち調理同好会は、3年生8名、2年生3名、1年生13名で活動しています。毎回レシピ班が予算に合わせて買い出しをし、木曜日の同好会の時間にレシピを見ながら班ごとに調理・試食をしています。今年度は、ミネストローネスープやもやしナムルなどのおかず、スコーンやクッキーなどのお菓子、さらに、その季節の食材を使ったメニューを作りました。

また、英智祭に出店し、皆で協力しながら効率良く調理し、販売することで様々なことを学ぶことができました。

これからも新しいメニューに挑戦していきたいです。そして、料理の技術も向上させていきたいと思います。



軽音楽 同好会

-11111111111111111111111

特別志学コースType2 3年 雁部 葵香

## 校内ライブ 2018初夏

私たち軽音楽同好会は、毎年行われる英智祭に向けてバンドごとに日々練習を行っています。英智祭以外にも、4月の新入生オリエンテーションや2月の3年生を送る会などでも発表の場があり、そのたびに会場を熱狂の渦に巻き込んでいます。

現在1年生~3年生まで43名と、同好会としてはかなり大所帯で活動しています。今年もたくさんの1年生が入部してくれたので、歓迎のしるしに校内ライブを行いました。軽音楽同好会だけでなく一般の生徒や先生方も見に来てくださり、また、顧問の萩原先生も飛び入りで演奏し、大盛況でした。

バンド活動を通して、多くの音楽を楽しむ仲間と出会うことができ、これからの活動がよりいっそう楽しみに感じられます。



## イラストレーション 同好会

特別志学コースType2 3年 太田 葉月

## イラストへの情熱

私たちイラストレーション同好会は、主な活動が年3回の冊子作りと英智祭での作品販売で、他の部分は比較的自由であるところが特徴的だと思っています。部員同士のコミュニケーションも活発で、楽しみながら画力の向上を図ることができます。部員数は計8人と少ないですが、その分固いチームワークがあります。昨年度の英智祭では、来ていただいた方に多数の好評をいただき、とてもやりがいを感じました。

今年度私たちは、新たな試みとして様々なコンテストに応募します。日々の練習の成果を存分に発揮できるように気合を入れて挑むつもりです。部員たちの作品はどれもイラストに対する愛が込められていて、見ているだけでとてもワクワクしてきます。内側から満たされるような幸福感・高揚感・感動を、私たちなりの形でこれからも生み出していきたいと思っています。



## Winning Record

## 中学校・高等学校 大会・コンクール受賞報告

2017年9月~2018年9月

### ◆バドミントン部 =

### 第48回 全国中学校バドミントン大会【8月18日~21日 山口市維新百年記念公園スポーツ文化センター】

## 男子 学校対抗 第3位

◆男子団体出場メンバー 深井 俊椰(9年)

> 亀井 晴 凪 (9年) 江面 孝紀(9年) 大智(8年) 相澤 矢田 楓雅(8年)

後藤 優季(8年) 佐藤 瑠活(7年)



## 女子 学校対抗 第3位

◆女子団体出場メンバー 佐藤 友美(9年) 御後あやか(9年) 太田 温彩(8年)

> 亀井 菜杏(8年) 後藤 咲々(8年) 美優(8年) 橋詰

ш□ 菜摘(8年)

## 女子 ダブルス 第3位

佐藤 友美(9年) 咲々(8年) 後藤



## 【大会を振り返って】

今年の全中は3位という悔しい結果で終わってしまいました。私たちの目 標は優勝でしたが、それには届きませんでした。だから、来年、後輩たちには 優勝してもらいたいです。

私たちが練習に打ち込むことができるのは、支えてくださる皆さんのお かけです。ありがとうございました。これからも応援してください。よろし くお願いいたします。

中学男子主将 深井 俊椰

#### 【大会を振り返って】

みなさん、応援してくださってありがとうございました。やれることをや りきった上での3位だったので、「だから悔いはない」という思いと「だから 悔しい」という両方の気持ちがあります。やりきったけれども、まだまだや れます。「自信は練習の中からしか生まれない」という先生の言葉を胸に、努 力し続けます。

中学女子主将 佐藤 友美

### 第69回 全国高等学校バドミントン選手権大会《インターハイ》 【8月4日~9日 浜松アリーナ、グリーンアリーナ】

## 男子 学校対抗 ベスト8

### ◆団体出場メンバー

齋藤 晃輝(3年) 泰輝(3年) = 輪 寺鳥 颯大(3年) 旭飛(2年) 菊川 若林 由亮(2年) 能谷 翔(2年)

佳史(2年) 藤選 佐藤 孝伸(3年)

#### 【大会を振り返って】

今年のインターハイでは団体ベスト8。個人戦で は結果が残せず、高校最後のインターハイは悔しい 思いが残るものとなりました。しかし、私たちは、聖 ウルスラ学院英智高等学校男子バトミントン部が 優勝する日が必ず来ると信じています。私たち3年 生は、この希望を後輩に託します。今まで支えてく ださった皆さんに感謝します。ありがとうございま した。

高校男子主将 齋藤 晃輝

## 女子 学校対抗 ベスト8

## ◆団体出場メンバー

和鳥 百燿(3年) 遠 藤 育帆(3年) 加藤 彩音(3年) 仁美(3年) 佐藤 宇都 智加(2年) 三輪 朋香(1年)

構内 美海(1年) 植松 美帆(3年)

#### 【大会を振り返って】

社会人や大学生の先輩方の背中を追いかけ、たく さんの応援を頂きながらも、満足できない結果に なってしまいました。が、私たちの夢は、後輩たちが いつか叶えてくれると信じています。私たちはこれ からも、勉学と練習に励み、仲間と支え合い、尊敬し、 感謝の気持ちを忘れず、人を思う気持ちを大切にしていきます。みなさん、これからもバドミントン部を 応援してください。ありがとうございました。

高校女子主務 植松 美帆

#### ◆新体操部 =

【8月11日~12日 静岡市このはなアリーナ】

◎個人総合 35位 ◎フープ 41位 ◎ボール 26位 門脇 愛月(1年) 2018年 宮城県高等学校総合体育大会

◎個人総合 1位 ◎フープ 1位 ◎ボール 1位 門脇 愛月(1年)

## 第69回 全国高等学校新体操選手権大会《インターハイ》

## ◆ソフトテニス部 男子= 第69回 全国高等学校ソフトテニス選手権大会《インターハイ》

【7月31日~8月6日 鈴鹿市スポーツの杜鈴鹿】

2回戦 村上 柊(3年)·西澤 凪哉(3年)組

2018年 宮城県高等学校総合体育大会

◎団体 準優勝 【東北大会出場】

○個人 ベスト8 村上 柊(3年)・西澤 凪哉(3年)組 【インターハイ出場】

2018年 宮城県高等学校ソフトテニス春季大会

○ベスト8 鈴木 良輔(2年)・佐藤 広大(3年)組

2018年 ハイスクールジャパンカップ 【札幌円山庭球場】

鈴木 良輔(2年)・佐藤 広大(3年)組

2017年 東北私立高等学校ソフトテニス大会

○ベスト16 松山 大悟(2年)・庄司 一稀(2年)組

2017年 東北高等学校インドアソフトテニス大会

◎団体 ベスト8

## 吹奏楽部 =

2018年 全日本吹奏楽コンクール

宮城県大会 ◎金賞 第1位《海鉾義美賞》

東北大会 ◎金賞 【全国大会出場】

2017年 第30回 全日本マーチングコンテスト

東北大会 ◎金賞

全国大会 ◎銅賞

2018年 第45回 全日本アンサンブルコンテスト

東北大会 ◎打楽器七重奏 金賞

#### ◆合唱部=

第70回 全日本合唱コンクール 宮城県大会

◎第2位/金賞•理事長賞 【東北大会出場】

2018年 第85回 NHK全国学校音楽コンクール宮城県コンクール ◎銀賞

### ◆書道部=

#### 第26回 国際高校生選抜書展

○入賞 中村 玲菜(3年)/伊藤 真由子(3年)/栗原 和花(3年)/ 齋藤 未来(2年)/松本奈津穂(2年)

#### 第69回 全国学生書道展

◎団体 準優勝 ◎招待 中村 玲菜(3年)

◎大賞 伊藤真由子(3年) ◎書道芸術院理事長賞 佐藤 紗奈(2年)

◎優秀賞 栗原 和花(3年)/山本 真実(3年)/松本奈津穂(2年)/ 齋藤 未来(2年)/大庭 ゆめ(1年)

◎奨励賞 三戸 莉奈(2年)

## 第54回 全日本書初め大展覧会

- ◎審査委員長奨励賞 齋藤 未来(2年)
- ◎日本武道館賞 松本奈津穂(2年)
- ◎特選 中村 玲菜(3年)/伊藤真由子(3年)/栗原 和花(3年)/ 佐藤 紗奈(2年)/三戸 莉奈(2年)/大庭 ゆめ(1年)

## ◆文芸同好会=

第32回 全国高等学校文芸コンクール

◎詩部門 最優秀賞 金森 悠夏(3年)

第21回 全国高校生創作コンテスト

◎現代詩の部 佳作 金森 悠夏(3年)

#### ◆その他=

第46回 全国短歌大会 ◎全国短歌大会賞 熊谷友紀子(1年) 第31回 全国短歌フォーラム in 塩尻 ◎学生の部 入選 熊谷友紀子(1年) 第18回 若山牧水青春短歌大賞 ◎高校生部門 佳作 熊谷友紀子(1年) 第6回 河野裕子短歌賞 ◎入選 熊谷友紀子(1年)

## 同窓会だより

## 幼稚園

#### 《集まりの日》

毎年、2月の第一土曜日に行われる「集まりの 日」。幼稚園を卒園してから6年後、教師や幼稚 園時代の友だちに会うのを楽しみに幼稚園に やってきます。今回集まった子どもたちは、年 中・年長時、2クラスという少ない人数だったの で、私たち教師の方も何人の子どもたちが集 まってくれるかドキドキしていました。集まりの 日当日、先生方や友だちの顔を見ると昔と変わ らない笑顔を見せる子どもたち。卒園生は、自分 たちが過ごしていたクラスを見てなつかしがっ たり、思い出話に花を咲かせていたり、とても 楽しい時間を過ごすことが出来たようです。

次回の「集まりの日」は、2019年2月2日(土)に 開催予定です。



平成24年度卒園の子どもたちが集まりました

## 小•中学校

#### ≪同窓会本格始動に向けて≫

小・中学校の同窓会はこの春11回生をお迎えして、総勢 770名を数える大きなウルスラファミリーとなりました。まだ まだ若い同窓生ですが、社会人になってそろそろ同級生や 母校のことが懐かしくなるころです。そこで来年度(平成31 年度)から同窓会活動を本格化することになりました。今年 度はその準備期間として同窓会名簿の整理やホームページ 開設など少しずつ活動を始めております。また、この夏は、社 会人として活躍中の1回生から5回生の方々にお集りいただ き、今後の同窓会運営について話し合い、白鳥会長、伊藤校 長先生を囲みながらお互いに旧交を温めることができまし た。今回欠席された方々からもたくさん近況報告やメッセー ジをいただき、その行間から同窓会本格始動の期待が高 まっていることも感じることができました。今後の同窓会の 活動の様子についてはこれからホームページなどでお知ら

せしたいと思ってお りますので、どうぞ ご覧ください。

(同窓会事務局より)



## 高等学校

## 《同窓会の昨今》

3月、273人の新入会員を迎え、2018年 度の同窓会活動が始まりました。

5月の総会での、東京から駆け付けた 音大2年生のビオラ演奏はホールに響き 渡り参加者の心を満たしてくれました。

また、恒例の英智祭での同窓会バザー には春に卒業した57回生が多数集まり ました。バザー会場、懇話室は様々な年 齢の同窓生で賑わいました。

10月には、5回目になります震災復興 応援活動で気仙沼方面にまいります。

今年度は11月17日(土)に同窓会東京 支部総会も予定されています。アジア大 会での高橋さん、松友さんの活躍が報じ られるなか、母校の後輩たちの元気な 様子をお伝えしてきたいと思います。今 年度も多くの会員の参加を願い、活動を 進めてまいります。

同窓会会長 今野 麻里

## 卒業生からの メッセージ

1988年3月 小学校卒業

福島大学 食農学類・食品科学コース 副室長 准教授

聖ウルスラ学院小学校に入学し、1年生の時にミサに参加しました。「ぼくもあの パン(ご聖体)を食べたい。」と思いました。でも、そのまま言ったら怒られるかな? と知恵をまわし、その気持ちを「神様のことをもっと知りたいです。」と変換して担 任の佐藤榮子先生に言いました。それから佐藤先生と2年、板垣勤神父様と1年、 聖書の勉強をしました。聖書を3周ほど読み「いつ食べられるのかなぁ」と思った4 年生の時、洗礼を受けました。担任は中村典子先生でした。

#### 想い出のアルバムから



初めてご聖体 (パン)を



笹氣直哉神父、同級生と 学校で(中央が筆者)

「クリスチャンネーム、何にする?」と神父様に問われ、「イエス=キリスト」と答え、 NG。「それなら、マリア」、これもNG。あと知っているのは一番弟子のペトロでした。

こんな不純で不真面目な僕は、在学中、よく怒られました。ウルスラの先生方は本 当に厳しかった!しかし、精神論で諭されたことはありません。きちんと理屈で説明 され、何が悪いかではなく何が良いことなのかを教わりました。理系的な思考はこ のとき身についたのではないかなぁ。

さて、そんな感じで、「根拠があれ ば言いたいことが言える、聞ける」よ うになった僕は、ちょいと苦労して、 大学院まで進学。科学者になりまし た。現在は、福島大学・農学群で食品 機能を専門とする教員です。

皆様、勉強は好きですか。僕は好 きです。でも、かつては学校のテスト



2019年開設「食農学類」のポスターと一緒に

は解けず、たくさんの科目を勉強する意味が分かりませんでした。無知でした。

大学院生の時に『Scientific Law(自然科学の法則)』を読みました。「一つの角 度から見るだけでは事象の真理は分からない。多角的な知識と、突飛な知恵が必 要である」と、まあ多分、こんな意味のことが書いてありました。それから、科学以 外に歴史、外国語も学びました。すると道が開けました。いじめられても、業績(論 文)が自分を守ってくれました。科学と宗教は対極にあった歴史がありますが、そ れは、片側からしか見られなかった時代なのでしょう。

将来、これを読んだ誰かと、科学時々神様の話ができれば嬉しいです。

## 聖ウルスラ学院英智音楽教室 ~ 豊かな心を育む音楽を~



聖ウルスラ学院英智音楽教室は、創設 71年という長い年月、キリスト教精神を礎 に、音楽を愛する多くの皆様のご支援と ご協力により支えられてまいりました。

小さなお子様から「大人のための教室」 も充実し、共に音楽を学ぶ楽しさを育む レッスンを行っております。

## 第71回 ピアノ・ヴァイオリン発表会

と き/平成30年10月28日(日) 10:00~18:00 ところ/仙台市戦災復興記念館



どうぞ、お誘い合わせてお越しください。 ●お問合せ・・・Tel.022-257-0341 (平日 14:00~18:00)



どなたでも随時入室できます。

## **2019**(平成31) 年度 **園児・児童・生徒募集要項の概要** ※詳細は募集要項をご覧ください。

校種		募集定員等	Ī	\試区分•出	願日/出願期間	試験日	試験内容	合格発表	オープンスクール等	
幼稚園	24	年保育/男女 75名 年保育/男女 15名 年保育/男女 若干名	入園願書受付 入園面接		11月1日(木) 11月2日(金)	※詳しくは要項・願書をご覧ください 要項・願書配布期間…10月1日(月)~10月31日(水)		〈公開保育〉10月11日(木) 〈入園説明会〉10月13日(土)		
小•中学校		小学校課程 新1年生 (F1年生)	前期		10月15日(月)~ 10月27日(土) ※日祝を除く 11月12日(月)~	11月3日(土•祝)	運動面・生活面・知能面 の検査 面接(本人と保護者)	11月3日(土・祝)中に 速達発送 12月1日(土)中に	〈新小1·中1対象/学校説明会〉 9月22日(土)14:00~ 〈新小1対象/学校説明会〉	
	-	男女 60名		授 <del>期</del>	11月26日(月) ※日祝を除く	12月1日(土)	総合問題・作文 面接(集団・個人/本人と保護者)	速達発送	10月6日(土)14:00~ 〈中学校入試相談会〉 11月10日(土)14:00~	
文部科学省 指定 教育課程 特例校 研究開発学校 併設 型		中学校課程 新1年生	前期	一般入試	12月3日(月)~ 12月22日(土) ※日祝を除く	1月7日(月)	※出願条件に規定あり 総合問題・作文 面接(集団・個人/本人と保護者)	1月8日(火) ・・ [1月7日(月)中に速達発送]	〈新中1対象オープンスクール〉 10月13日(土)13:30~	
		(S7年生) 男女 70名	後期	奨学生入試	12月3日(月)~ 12月22日(土) ※百祝を除く 1月4日(金)~ 1月16日(水)正午 ※日祝を除く	1月17日(木)	総合問題・作文 面接(集団・個人/本人と保護者) ※出願条件に規定あり	1月18日(金) - [1月17日(木)中に速達発送]	〈中学入試プレテスト〉 (総合問題・作文) 10月28日(日)9:00~	
				一般入試			総合問題・作文 面接(集団・個人/本人と保護者)		特典①本入試受験料優遇 特典②二華·青陵中合格資料提供	
下高一貫 教育学校	新1年生	特別志学コース Type1	奨学生推薦入試 推薦入試		12月20日(木)~ 1月7日(月) ※12月29日(土)~ 1月3日(木)を除く	1月16日(水)	学力検査(奨学生資格取得試験) (国・英 教・社・理) 面接(個人/本人と保護者) ※出願条件に規定あり 学力検査(国・英・教・社・理) 面接(グループ/本人) ※希望特典事前申請、他	. 1月17日(木) [1月16日(水)中に速達発送]		
		男女 入学者の約20%	<b>【新設】</b> 奨学生入試							
			一般入試 (奨学・専願制度あり)		12月20日(木)~ 1月21日(月) ※上記年末年始・日祝を除く	A日程/2月4日(月) B日程/2月6日(水)	学力検査(国・英・数) 面接(グループ/本人)※専願は個人	2月10日(日) [2月9日(土)中に速達発送] ※10日15~19時web照会可	〈オープンスクール〉 10月13日(土)13:30~	
高等学校	2 4 0	特別志学コース Type2			12月20日(木)~ 1月7日(月) *12月29日(土)~1月3日(木)を除く	1月16日(水) A日程/2月4日(月) B日程/2月6日(水)	作文、面接(本人と保護者) ※出願条件に規定あり	1月17日(木) [1月16日(水)中に速達発送]	(特別志学コース	
	名	入学者の約35%	一般入試 (奨学・専願制度あり)		12月20日(木)~ 1月21日(月) ※上記年末年始・日祝を除く		学力検査(国・数・英) 面接(グループ/本人)※専願は個人	2月10日(日) [2月9日(土)中に速達発送] ※10日15~19時web照会可	見学会·相談会〉 11月10日(土)10:00~	
		<b>尚志コース</b> 男女 入学者の約45%	奨学生推薦入試 (男子/女子) 推薦入試 (女子)		12月20日(木)~ 1月7日(月) **12月29日(土)~ 1月3日(木)を除く	1月16日(水)	面接個ハ本人と保護者または本人 ※出願条件に規定あり 書類審査、面接(個人/本人) ※出願条件に規定あり	1月17日(木) [1月16日(水)中に速達発送]		
			(奨:	一般入試 学・専願制度あり)	12月20日(木)~ 1月21日(月) ※上記年末年始・日祝を除く	A日程/2月4日(月) B日程/2月6日(水)	学力検査(国・数・英) 面接(グループ/本人)※専願は個人	2月10日(日) [2月9日(土)中に速達発送] ※10日15~19時web照会可		
	ス	スライド合格制 ☆特別志学Type1コース、Type2コースにおいて、総合判定によりスライド合格となる場合があります。(Type1→Type2→尚志) ☆一般入試において、男子も合格判定により尚志コース [特別進学選抜クラス] へスライド合格判定をしています。								



### 小・中学校/高等学校の スクールバス

(平成30年度 9月現在)

遠方から通う児童・生徒の 安全性と利便性を老歯1. 市内及び近郊へ各コースを設けて 通学をサポートしています。



<運行コース>-

- ◆明石台・泉中央コース
- ◆鶴ヶ谷・幸町コース
- ◆富沢・西多賀コース
- ◆利府・岩切・仙台駅コース ◆紫山・寺岡・高森コース
- ◆みどり台・名取・長町コース

※利用希望申請者数が各連行コースの定員を超える場合には、小・中学校低学年優先となります。
※上配連行コースは利用者の人数・希望により変更される場合があります。



## ●仙台市営地下鉄 【一本杉キャンパス】 地下鉄東西線 薬師堂駅下車 徒歩10分

地下鉄南北線 河原町駅下車 徒歩25分

【木ノ下キャンパス】 地下鉄東西線 連坊駅下車 徒歩5分

#### 仙台市営バス 仙台駅西口バスプー 市営バス5番のりば (地下鉄五橋駅から

(地下鉄五橋駅から 乗り継ぎも可) ※<薬師堂駅行きなど> 若林区役所前下車

●JR仙石線 ■JK||||| **山椒** 宮城野原駅下車 徒歩25分

●自転車通学路

## 学校法人 聖ウルスラ学院

SUG英智

### http://www.st-ursula.ac.jp/

聖ウルスラ学院

〒984-0047 仙台市若林区木ノ下1丁目25番25号 TEL.022-293-4024 FAX.022-293-4014 英智幼稚園

〒984-0828 仙台市若林区-英智小•中学校 TEL.022-286-6461(代) FAX.022-286-6431

〒984-0828 仙台市若林区一本杉町 1 番2号 英智高等学校 TEL.022-286-3557(代) FAX.022-286-7279

〒984-0828 仙台市若林区一本杉町 1 番2号 TEL.022-286-5935 FAX.022-286-6334 法人事務局

## 聖ウルスラ学院報 ウルスラ英智 Vol.39 平成30年9月1日発行

委 員 長 / 髙橋 直見(法人事務局長) 「編集委 員] 幼 稚 園 / 平山 裕子・武江 美和 小・中学校 / 早坂 愛・大槻 虹兵

高等学校/吉井恭子・上野裕佳 今野 正則(法人事務局次長)・庄司 良佑

「編集事務局] 株式会社アド東北プロ 「編集協力・製本]